

連載  
第5回

### 「一帯一学」への扉 【国語科編】

～資質・能力の育成に向けた授業づくり～



一帯一学



【松本市立旭町小学校】杉本 直人 先生

**考えと理由を明確にし、相手に伝わる文章を書く力を育てたい**

「自分でできる安全対策リーフレット」を作ろう（小学校4年）

事実や調べたことを羅列するだけで考えが伝わりにくい文章を書く児童が多いと感じていた杉本直人先生。書くことに意欲をもてるよう、総合的な学習の時間に取り組んできた防災を題材にして、理由と考えを明確にして書けるようになることをねらいました。

主体的  
な学び

「相手に伝わるのかな」という子どもの意識を捉え、個に応じた課題を明確にもたせる



前時の終末、「自分で見直したけど、これで相手に伝わるのかな」という子どもたちの意識を捉えた杉本先生は、どうすれば伝わる文章にできるのかを聞きました。子どもたちは、前単元の既習を想起し、「読み合う。」「アドバイスをし合う。」と反応します。杉本先生が、下書きで意識した相手に伝わる文章にするための4つの観点に沿って読み合うとよいことを伝えた後、Sさんは、4つの中から「つなぎ言葉がうまく使えているか」を追究の見通しとしてもちました。

毎時間の振り返りを大事に考え、子どもたちの学びの姿を確認しているからこそ、「これで相手に伝わるのか」という子どもの声をもらさず受けとめることになります。そのことが、子どもたちの主体的に学ぶ姿につながります。

子ども  
理解

対話的  
な学び

書く内容が重ならない子ども同士でアドバイスし合えるようにする



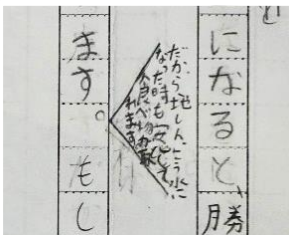
杉本先生は、互いの文章を先入観なく読めるよう、書く内容が重ならない子ども同士でグループを組みます。Sさんは、地震の揺れで自然に扉が開く防災倉庫の仕組みを書きますが、Yくんと、「だから、…」とその先を問う対話から、仕組みの説明が一番伝えたいことではなく、その後に自分の考えを述べるのが大切だと気づきます。Sさんは、「つなぎ言葉」を使って、「だから、地しん、こう水になった時も、安心して食べ物が取れます。」と書きます。杉本先生は「つなぎ言葉をうまく使えたね。」と理由と考えを明確にできたことを価値付けます。

相手にきちんと伝わるものにしたい、そのために意見をもらいたいという必要感が、「対話的な学び」につながります。また、「この観点到気付けたね」と価値付ける教師の出は、子どもが言葉の役割に気付き、その言葉を適切に使って文相互の関係を示すことにつながります。

指導  
研究

深い  
学び

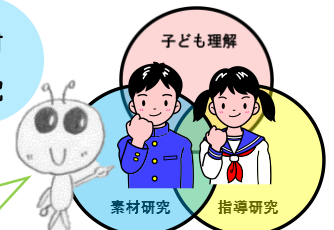
身に付けた言語能力を自覚することができる振り返りの場を設ける



「つなぎ言葉」をうまく使うと、事実と自分の考えをつなげて、知ってほしいことを伝えられることに気付いたSさんは、「自分も友だちの文章を分かりやすくできたし、自分の文章も分かりやすくできたから、相手に伝わる自信ができました。」と振り返ります。杉本先生は、「アドバイスから、どう直せばいいかがわかったね。」と、理由と考えを明確することで相手に伝わる文章にできる見通しがもてたことを子どもに伝えました。

素材研究を丁寧に行った教師だからこそ、子どもが言葉の役割に気付き、その言葉を適切に使って文相互の関係を示すことができたことを自覚させ、子どもの言語能力を育てることにつながります。

素材  
研究

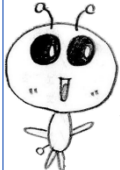


杉本直人先生の「**子どもを真ん中にした教材研究**」によって、Sさんは、次時ですらに推敲を重ね、単元終末では、「つなぎ言葉」の有用性を実感し、これからに生かそうとする姿が見られたよ。2ページからの特集も、様々な実践を紹介しているよ！

# 「一帯一学」への扉

～資質・能力の育成に向けた授業づくり～

中信地区は、南北に約160km！  
すべての学校、すべての教室で  
子どもたちが先生と共に  
学んでいるよ。



学びの主語を子どもにした  
授業が展開されたよ！



総合

単元名「Come on YASAKA!!」  
～パンフレットを作ろう～（5年）

北安

【ねらい】パンフレットに載せる内容を友だちと話し合う  
ことで、読み手にとってより興味のある内容にしていく。



◆単元の目玉は？◆

- 1,「地域のためにできることは何か」という問い
- 2,地域の魅力である「灰焼きおやき」を作る
- 3,読み手を意識する

子どもたちは自分の問いに向けて、「灰焼きおやき」に興味をも  
ってもらえる内容になっているか話し合っている姿が見られました。  
パンフレットを見合う時のポイントが明確で有効な支援でした。

外国語活動

「We Can! Unit5  
“She can run fast.  
He can jump high.”」（5年）

安曇野

【ねらい】インタビュー活動を通して得た情報を基に、  
友達について伝え合うことができるようになる。



◆本日の目玉は？◆

- 1,既習事項を生かして、友と伝え合う活動場面の設定
- 2,「話すこと(やり取り)」をGoalにした単元展開

“What ~ do you like?” “Can you~?”などを使って、友  
とインタビューし合い、得られた情報をクイズ形式で伝え合うこと  
で、その場で思考し、即興的に英語を使う姿が見られました。

体育

「めざせ！マットの達人」  
（6年）

松本

【ねらい】友と動きを見合い伝え合いながら練習して、  
目指す動きに近づける。



◆本日の目玉は？◆

- 1,選手とコーチの役割を明確にしたペア学習
- 2,技の動画やポイントカードを使っでの追究

試技の度にコーチと対話をしながら追究していた選手の姿が見  
られました。技の動画やポイントカード、課題別練習の場や学習カ  
ード等、思わず友と対話したくなる仕掛けが用意されていました。

音楽

「いろいろな音を楽しもう」  
（2年）

塩筑

【ねらい】打楽器の音の特徴に気づき、  
演奏意欲を高める。



◆本日の目玉は？◆

- 1,学習したいことをみんな  
で決める
- 2,打楽器で音遊び
- 3,参考演奏は生演奏

単元の第一時。子どもたちの願いから、実際に楽器を鳴らし  
ながら、音の特徴を捉えていく姿が見られました。授業終末、先  
生方の参考生演奏に、これからの学習への意欲がMAXに！

特別活動

「にじいろわんぱくだん21  
～「もっとやってみよう」を見つけて  
にっこにこステージにしよう～」（1年）

木曾

【ねらい】小グループで話し合い、私たちの  
「にっこにこ！！大作戦」を決める。



◆本日の目玉は？◆

- 1,小グループでの合意形  
成の場の位置付け
- 2,発言する、話を聞く教  
師の支援

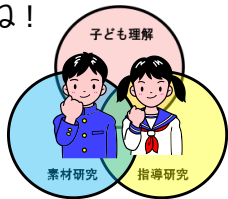
グループの発表を聞いた友だちからの意見を参考にして、私  
たちのグループ発表をさらによくしていくこと、1年生の発達段階に  
応じた小グループでの合意形成を目指す手だてが有効でした。

# 「一帯一学」への扉

～資質・能力の育成に向けた授業づくり～

先生方の

子どもを真ん中にした教材研究が  
学びの主語を子どもにした授業を  
支えているんだね！



## 数 学

単元名「変化と対応」

(1年)

## 北 安

【ねらい】2つの数量の関係が比例するとみなすこと  
で、未知の状況を予測できることがわかる。



◆本日の目玉は？◆

- 1, 習得した知識・技能を活用する場の位置付け
- 2, 自分たちで実際にデータをとる活動

全校の生徒がウェブするのにかかる時間を知るために、人数を決め実際に計測したデータを用いることで、人数と時間の関係を表やグラフに表現し、進んで問題解決していく姿が見られました。

## 理 科

「大気の動きと日本の天気」

(2年)

## 安曇野

【ねらい】冬の特徴的な天気を、天気図・気象衛星画像・風向・モデル実験等と関連させて説明する。



◆本日の目玉は？◆

- 1, 小グループで妥当性を検討し合う
- 2, 自分たちの地域の気象を考える (地域素材)

冬の季節風による湿った北西の風が、自分たちの住む安曇野にどのように流れてくるのか、長野県の積層地図を用いて意見を交わしました。学び合いのよさ・地域素材のよさが光りました。

## 特別支援

「一枚の紙から

～灯りのデザイン～」

(2年：美術)

## 松 本

【ねらい】試したり、友だちの作品を見たりして、  
自分の表現したい光や形のイメージをもつ。



◆本日の目玉は？◆

- 1, 友だちの作品を見合う  
ヒントタイム
- 2, 十分に試せる素材の  
準備・時間の確保

席を離れて自由に作品を見合うヒントタイムは、友との対話だけでなく、集中力を継続させ、自分のアイディアスケッチを基に、更に工夫しようとする生徒の姿につながりました。

## 社 会

「防災マップを作成しよう

～地域調査の手法～」(2年)

## 塩 筑

【ねらい】自分たちの作成している防災マップを、  
多面的・多角的に考察し、よりよいものにする。



◆本日の目玉は？◆

- 1, 各班の防災マップからよさを見つける場を設ける
- 2, 新たな視点を獲得できるような資料提示と教師の問い返し

資料から得た災害の発生時刻、避難後の生活等の情報から新たな視点を見だし、友と改善点を語り合い、夜間の危険箇所など地域の人にとってより有効なマップにしようとする姿がありました。

## 道 徳

「望ましい友人関係」(2年)

教材名 「友だち」

(わたしの築くみちしるべ 2)

## 木 曾

内容項目 B 友情, 信頼

【ねらい】友だちとは、互いに高め合う存在であることに気付く、  
よりよい友人関係を築いていこうとする道徳的態度を養う。



◆本日の目玉は？◆

- 1, 様々な視点から考えられる中心的な発問
- 2, 小グループで互いの価値観を交流する場を設ける

「本当の友だちなら、厳しくないといけなの？」という問いを互いの経験を聴いて考え、「時に厳しく、時に優しく、共に成長することが大切」と、納得した考えを見だし笑顔でした！

# 平成30年度 学社連携・協働フォーラム のお知らせ

まだ間に合います！  
待ってます！

テーマ

学校を核とした地域コミュニティをめざして

日時・場所

平成30年12月1日(土) 12:50~16:10 長野県総合教育センター 講堂

目玉！

中信地区のコミュニティスクール設置率は100%となりました。学校と地域が一体となって取り組もうとする中で、課題も見えてきているのではないかと思います。「地域とともにある学校」について考え合い、共有することを通して、地域ぐるみで子どもの学び、育ち、そして地域の未来をつくっていきけるようにしましょう。

内容

演題「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」へ」



【講師紹介】 相田 康弘(そうだ やすひろ) さん

平成27年~29年の3年間、文部科学省初等中等教育局参事官(学校運営支援担当)付専門職として、全国各地で学校と地域が一体となって子どもたちを育む、「地域とともにある学校づくり」に向けてご尽力される。

今年度10月からは、文部科学省総合教育政策局 地域学習推進課 地域学校協働活動推進室 コミュニティ・スクール推進係長として、これまでの実績をもとに、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進に向けて活躍されている。

## ◆お願い◇

意見交換会の中で、いろいろな立場の方が一堂に会し、それぞれの視点で語り合ってくださいことを願っています。ぜひ、学校職員1名、PTA1名の出席をお願いします。また、コーディネーターやボランティアの方にも参加していただきたいと考えております。お忙しいところ申し訳ありませんが、各校で取りまとめをしていただき、合わせて申込みのほどよろしくお願い致します。なお、参加申込みをすでに提出いただいている学校におかれましても、再度追加参加のご検討を、よろしくお願い致します。

\*申込書にある「事前アンケート」の欄には、日頃お困りになっていること、悩まれていること等をお気軽にお書きください。当日の意見交換で話題にさせていただく中で解決の方向を見出せるように運営の参考にさせていただきます。今後、学校の支援の参考にさせていただきます。

## 総務課から

今年度の旧免許状所持者の修了確認申請期限は平成31年1月31日(木)です！

### ○受講対象者(栄養教諭免許状所持者を除く)の生年月日

昭和38年4月2日~昭和39年4月1日

昭和48年4月2日~昭和49年4月1日

昭和58年4月2日~昭和59年4月1日

教員免許を更新せず、失効してしまうと…  
現職教員等は失職してしまいます

### ○栄養教諭の旧免許状所持者は栄養教諭免許状の授与年月日に対応した期限です。

今年度は平成20年4月1日~平成21年3月31日の間に栄養教諭免許状を授与された方が対象です。

### まずはご自分が旧免許所持者か新免許所持者かご確認ください。

#### ○旧免許状所持者

平成21年3月31日以前に初めて教員免許状を所持した者→ 修了確認期限は各自の生年月日に対応した期限

#### ○新免許状所持者

平成21年4月1日以降に初めて教員免許状を所持した者→ 有効期限は各自の免許状に記載された有効期間満了日

◆ご自分の免許状の期限が確認できましたら、以下のサイトをご参考にお早めに申し込みの上、受講してください(通信制の講習もあります)。

#### ○平成30年度に開講する免許状更新講習の一覧

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/004/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/004/index.htm)

#### ○免許状更新講習の受講から手続きまでの流れ

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/002/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/002/index.htm)

#### ◆更新講習を30時間履修した方へ

更新講習を受講しただけでは、教員免許は更新されません。

必ず更新講習修了確認申請書を提出してください。

お問い合わせ先はこちら  
長野県教育委員会 高校教育課  
電話番号:026-235-7429  
長野県中信教育事務所 総務課  
電話番号:0263-40-1975

書類審査によっては不敵になる場合もありますのでお早めにご提出ください



## 県歌「信濃の国」制定50周年④

「信濃の国」が県の歌である県歌に決まっただけ、今年でちょうど50年！ 今回の四番だけ、メロディーがちがっています。ゆったりした感じですよ。そのメロディーにのり、長野県の名所や旧跡を紹介しています。



姨捨の棚田で田植えをする小学生

### ＜意味＞

園原には訪れてみたいものです。また旅の宿で有名な寢覚の床にも訪れてみたいものです。木曾の棧をかけた時代を心にとめながら、久米路橋を注意しながら渡りたいものです。

筑摩の湯の温泉には来る人が多く、姨捨山は月見で有名となっています。いずれもよく知られている名所で、風流な歌人や詩人が、昔から漢詩や和歌に歌い込んで、現代まで伝えられています。

みなさんは、いくつ行ったことがありますか？ 近くにありませんか？ 地図でも探してみましよう。今回は、五番の意味を紹介します。

作成：長野県教育委員会 教学指導課・企画振興部 広報県民課

## 県歌「信濃の国」制定50周年⑤

「信濃の国」が県の歌である県歌に決まっただけ、今年でちょうど50年！ 今回は五番です。長野県の偉人を紹介しています。義仲は、平安時代の武将で、木曾で育った人物です。他の人物も、どんな人が調べてみましょう。



松代の象山神社前の佐久間象山像

### ＜意味＞

旭将軍とよばれた木曾義仲も、仁科五郎信盛も、太宰春台先生も、佐久間象山先生も、みんな長野県にゆかりのある人で、学問、武芸にとってもすぐれていました。

その偉人の名譽は山のように高く、世の中の人が見上げています。川の流れのように、その名声は永遠に忘れられることはないでしょう。

「信濃の国」について新聞にまとめてみた友達もいます。親しんでくれて、とてもうれしです。今回は、最後の六番の意味を紹介します。

作成：長野県教育委員会 教学指導課・企画振興部 広報県民課



\* 学年だより等でこのまま紹介することも可能です。